

第6回 ダブルスクランブルゴルフ大会競技規則

開催日：2025年11月11日（火）雨天決行 会場：浅見ゴルフ倶楽部

（南コース）

組	時間	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
1	7：00	大高 道夫 (G)	須能 浩信	岡 達夫 (G)	高橋 和也
2	7：08	鈴木 克弘 (G)	立原 利夫 (G)	君嶋 義之 (S)	河井 雅史 (G)
3	7：16	藤咲 修一 (G)	清水 義文 (S)	板橋 修二 (S)	野口 英洋 (S)
4	7：24	後藤 隆一 (S)	大澤 拓也 (S)	小林 廣充 (S)	石川 隆 (S)
5	7：32	二川 英司	高木 貴衣	大森 悟	植田 陽平
6	7：40	綿引 正弘 (S)	長谷川 正行	小沼 均 (S)	広原 進二
7	7：48	橋本 健一	三村 司	後藤 信義	本間 吉光
8	7：56	仲田 祥健	斎藤 良 (S)	市村 龍太郎	山野 拓也 (S)
9	8：04	宮部 修一	宮部 滯央	関 昌	阿久津 佑介
10	8：12	神谷 真樹	駒場 純也	石川 慎吾	小野 進也
11	8：20	美留町 俊	美留町 和也	田所 智和	遠西 宏之
12	8：28	山内 雅人	眞家 智行	河西 大	森野 篤史
13	8：36	小林 航介	田寺 亮介	川又 史明	菊池 英一郎
14	8：44	川崎 勝利	飛田 博司	田中 英樹	平山 聡
15	8：52	大内 和幸	山田 友浩	大畠 雅晴	深谷 勇希
16	9：00	萩谷 光美	権守 貴之	中山 智広	小盛 栄一
17	9：08	小野 仁志	安 洋之	根本 一寿	櫻井 正巳
18	9：16	柏 一茂	菊池 裕明	片岡 加代子 (L)	小林 利光
19	9：24	夏堀 孝彦 (S)	夏堀 萌香 (L)	磯崎 隆	磯崎 玲杏 (L)
20	9：32	磯崎 真美子 (L)	磯崎 杏結 (L)	須藤 七重 (L)	塙 美佐子 (L)
21	9：40	清水 浩司 (S)	立原 達雄 (S)	松葉 拓也	松橋 誠
22	9：48	西川 良美 (G)	上原 享二 (G)	森戸 友一郎 (S)	近藤 昭二 (G)
23	9：56	平石 高士	保原 俊幸	小谷 雄一	熊谷 淳

使用するティーイングエリア：一般(黒)／ (S) シニア(青)／ (G) グランドシニア(白)／ (L) レディース(赤)

〔 競技方法 〕

18ホール・ストロークプレーによるダブルスチーム戦とし、全てのティショットの内1人7ホールは必ず選択して下さい。
スコアタイの順位決定は北コースからのマッチングスコアカード方式とします。
タイスコアの場合は北コース9番ホールからのカウントバックとします。

〔 競技規則 〕

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技特別規則と競技の条件を適用する。

本書に記載のない事項や追加変更がある場合は掲示物にて標示する、前記を除きこの特別規則と競技の条件の違反の罰は「一般の罰（2打罰）」となる。

〔 競技特別規則 〕

01. アウトオブバウンズは白杭、ペナルティエリアは赤杭とする。修理地は青杭としその境界は白線で表示する。
02. コース内の池はすべてレッドペナルティエリアとし、その境界は水際、または赤杭で標示する。
03. 修理地は青杭、または白線をもって標示する。
04. ジェネラルエリア内に設置された建物、給排水口、金網、樹木の支柱、舗装された道路、他の人工物は動かすことの出来ない障害物である。
05. 下記のホールの指定区域には「指定ドロップ区域」を設けますので、1打罰を加えてプレーすること。
北コース2番・9番ホールのブラインドとなっている右側のレッドペナルティエリアに入ったおそれのある場合。
南コース7番ホールのフェアウェイ右側のレッドペナルティエリアに入ったおそれのある場合。
06. コース内を横切る高圧線に球が触れた場合は、無罰にて元の位置にできるだけ近くかつホールに近づかない場所より打ち直さなければならない。
07. 終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークをしたり、またグリーンをこすったり球を転がすことによってグリーン面をテストすることと、ラウンドとラウンド間にコース上で練習をすることをしてはならない。
08. 北コース9番ホールにはフォアキャディを配置しますのでその指示に従ってプレーをして下さい。
09. グリーン上ではパターの機能を失わない限りパター以外のクラブの使用を禁止する。
10. 使用球は公認球とする。(ワンボール条件は使用しません)
11. 今大会では全ての距離計測器の使用を認めることとする。
12. 使用ティーは、一般（59歳まで）は黒色、シニア（60歳以上）は青色、グラントシニア（70歳以上）は白色、女子は赤色を使用することが出来る。(2025年12月31日時点で)
13. 競技終了は、競技委員長が成績表にサインをした時点をもって終了したものとみなす。

〔 注意事項 〕

01. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
不当な遅延についてはペナルティを課す。
02. スタート時間の30分前までには会場に到着し、10分前にはティグラウンドにて待機すること。
03. 競技特別規則に追加、または変更があるときはスタートに掲示して告示する。

競技委員長 根本 太濤

ティショット (ダブルス戦)

1. ティショットにおいては、18ホールラウンド中、1人最低7ホールのティショットを選択しなければならない。
2. 棄権などにより1名のペアは、1人最低7ホールのティショットを選択する条件は適用しないものとする。
3. ホールアウトの時点でこの条件をクリアできない場合は、1ホールにつき2罰打とする。



2打目以降

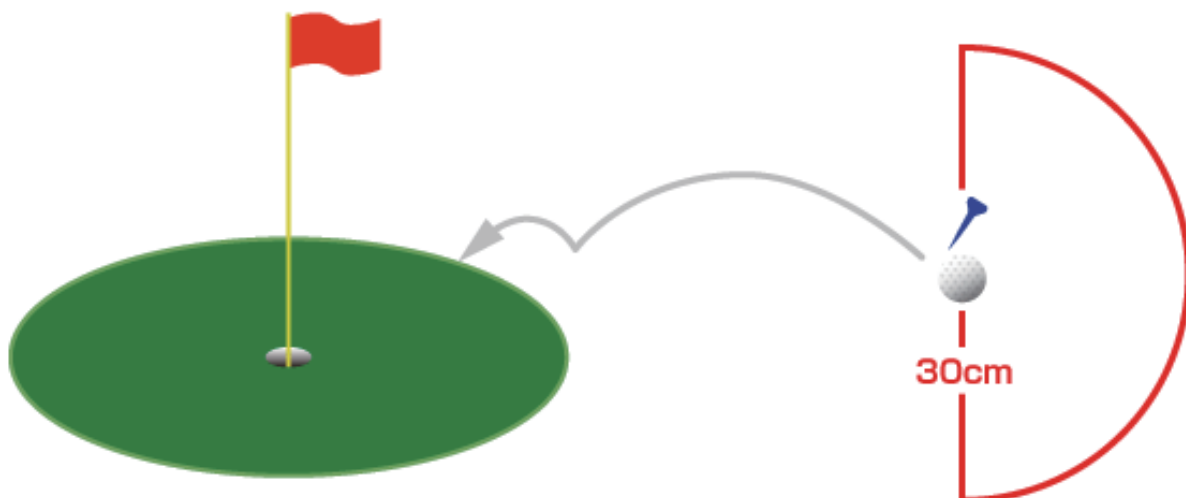
ペア内にてティショットのベストポジションと思われるボールを選択し、下記のようにボールの際にマークをする。ピンに近づかないように、半径30cmの半円の中にブレースをしてショットする。

※選択したボールにマークをして拾い上げ、ボールを拭くことが可能。

※打つ順番はペア内で決定して打つことができる。(スタートホールのみはペアリングの順番)

※ラフのボールを選択した場合でも、フェアウェイが半径30cmの半円の中であればブレース可。

※バンカー内のボールを選択した場合、打つごとに、砂を均してブレース可。



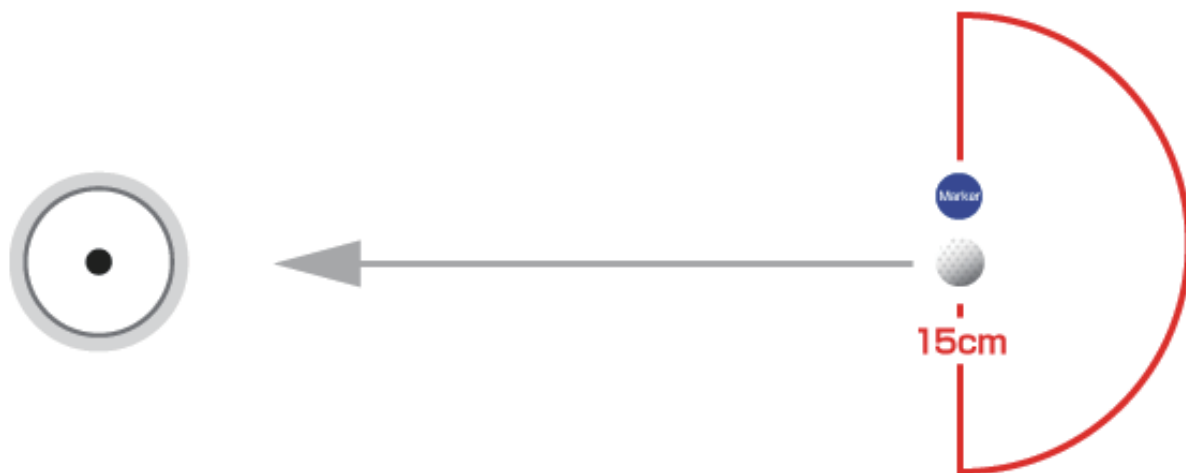
グリーン上

ペア内にてベストポジションと思われるボールを選択し、下記のようにボールの右側又は左側にマークをする。

ホールに近づかないように、半径15cmの半円内にプレースをしてパッティングする。

ペア内のどちらかがカップインした時点でそのホールのスコアが確定。よって、マークは最後の選手がボールをプレースするまで取り除かないこと。

※スコア確定後は、プレーの進行が遅くならないように注意してください。



スコアカードの記入例

注意：マーカーは各ホール終了ごとに競技者と打数を確かめるべきである。

DATE 2025年11月11日（火）

競技者 水戸 太郎 水戸 花子

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
PAR	4	4	3	4	4	5	4	3	5	36	5	4	3	4	5	4	3	4	4	36	72
TEAM SCORE	3	3	3	3	3	4	3	3	4	29	4	3	3	3	4	3	3	3	3	29	58
水戸 太郎	1	2				3		4			5	6		7	8		9	10			
水戸 花子			1	2	3		4		5				6			7			8		

※ティショットは、1人最低7ホールを選択しなければならない。選択した選手のスコア欄に回数を記載すること。

競技者確認署名

水戸 太郎 水戸 花子

マーカー確認署名

〇〇〇〇 〇〇〇〇

※赤字が記入していただく箇所となります。